

参加者ご略歴 & メッセージ

	<p>勝部 麗子 (かつべ れいこ)</p> <p>地域には SOS が出せない人がたくさんいます。 多様なつながりづくりですべての人に居場所と役割が 実感できる社会を創っていきたい。無縁から創縁へ。</p> <p>社会福祉法人豊中市社会福祉協議会 福祉推進室長 社会福祉士・コミュニティソーシャルワーカーとして制度の はざまの課題を住民とともに寄り添い・地域づくりを行って います。</p>
	<p>佐藤 久男 (さとう ひさお)</p> <p>「コロナ禍」で孤立、孤独を感じたら相談機関を頼り ましょう。相談員が全力であなたに寄り添いいのちを 守ります。</p> <p>特定非営利活動法人蜘蛛の糸 理事長。 2002 年同法人を設立。自殺予防民間団体秋田ふきの とう県民運動実行委員会会長、厚生労働大臣指定法 人いのち支える自殺対策推進センター理事就任。</p>
	<p>芝田 淳 (しばた じゅん)</p> <p>居住支援は単なる住居の支援じゃない 「住まう」「つながる」「活躍する」 当事者が地域で輝く居住支援を目指しています</p> <p>NPO法人やどかりサポート鹿児島 理事長 NPO法人つながる鹿児島 理事長 司法書士</p>



高城 佳那 (たかぎ かな)

一人でも自殺者が減るために
必要な情報を必要な人が知ることのできる環境づくりを

静岡産業大学経営学部 准教授
公認心理師



田中 節子 (たなか せつこ)

一人じゃない、手を出して！
私たちはあなたの手を離さない。
迷惑じゃない、あなたのことが大事なんです。

一般社団法人日本産業カウンセラー協会 代表理事
20年以上産業カウンセラーとして活動する中で自殺対策推進委員を務め、孤独・孤立が自死のリスクファクターであることから職場でも地域でもつながろうと活動し続けます。



藤原 佳典 (ふじわら よしのり)

同種・異種の人との交流により、孤独・孤立を予防・軽減できる。その方策は多世代間の「三方よし」の仕組みづくりにある。

東京都健康長寿医療センター研究所 社会参加と地域保健研究チーム 研究部長(医師・医学博士)
NPO 法人りぷりんと・ネットワーク理事、日本世代間交流学会副会長、NPO 法人日本世代間交流協会副会長として多世代共生による多面的効果の研究を行う。多数の自治体の審議会座長を歴任。



二村 睦子 (ふたむら ちかこ)

私たち生協は、毎日の暮らしの中で人と人とのふれあいつながる社会を目指しています。そのためには、地域の中に豊かな関係をつくりだしていくこと。地域での「出会い」から生まれるワクワク・ドキドキをたくさん作り出していきたいと考えています。

日本生活協同組合連合会 常務理事。
生活協同組合の全国連合会で、組合員自身の活動や生協が地域・社会に貢献する活動の推進、支援に取り組んできました。